

森林総研の男女共同参画の今むかし

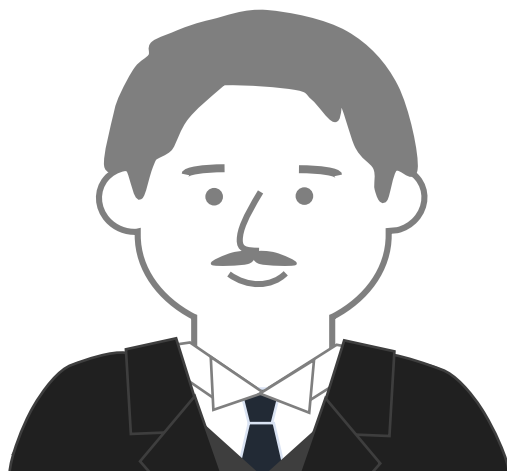
1905年
(明治38年)

農商務省山林局林業試験場として
東京府目黒村に発足



目黒山林局 林業試験所案内。1907年農商務省山林局 国立国会図書館蔵

林業に関する試験研究から
業務を開始したよ



私たちは調査や事務のお手伝い
としてサポートをしていたわ



森林総研の男女共同参画の今むかし

1947年
(昭和22年)

農林省林野局林業試験場に改編



空襲のダメージから復興して
林産部門は100名程度の研究者で
がんばっていたかな



私たちはタイピストや電話交換手
として働いていたの



森林総研の男女共同参画の今むかし

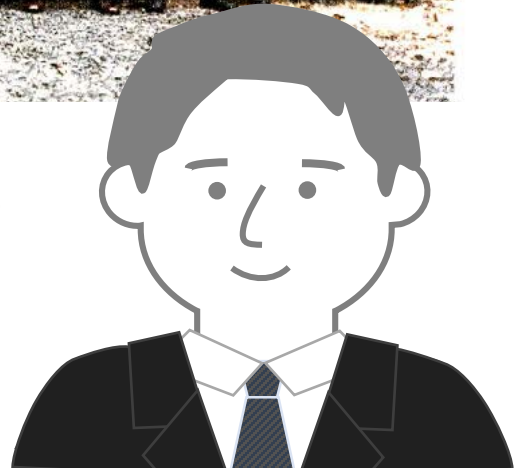
1978年

筑波研究学園都市に移転

(昭和53年)



この頃、組合の職場諸要求で
女性職員の増員を要求していたよ



女性是一般職で一割弱、研究職は
数えるほどしかなくてね
少数派だったわ



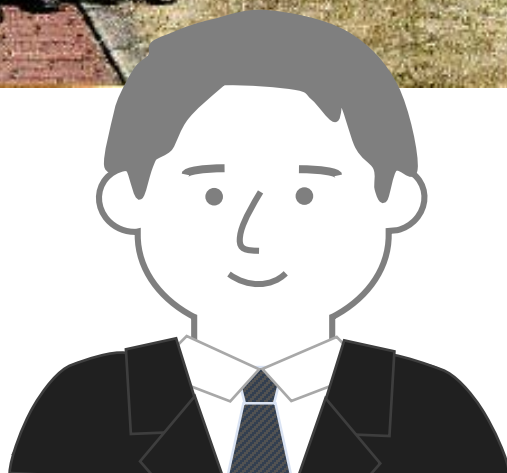
森林総研の男女共同参画の今むかし

1999年

男女共同参画社会基本法、
育児・介護休業法が成立しました



非常勤の女性に実験を手伝って
もらうことが多かったかな



でも、研究分野によっては
女性職員も少しずつ増えてきたのよ



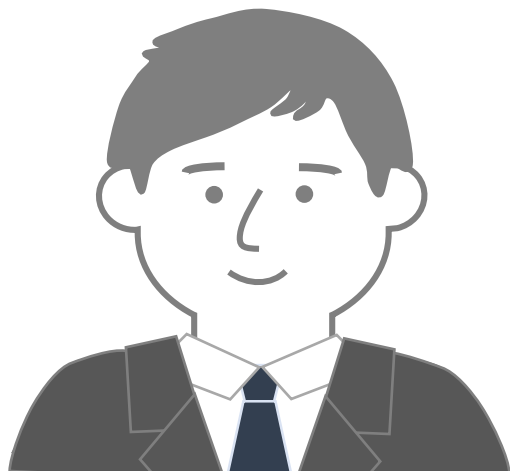
森林総研の男女共同参画の今むかし

2009年

つくばに「どんぐりルーム」
関西に「すぎのこ」が出来ました



うちの子供も預けたよ
職場の中にあるのは本当に助かるね



関西支所に勤務するわたし
すぎのこがあってとっても助かるわ



森林総研の男女共同参画の今むかし

2019年

女性管理職 6 名
女性職員の占める割合が19%に



女性職員が随分と増えたね
男女が共に意欲的に働ける職場を
つくっていききたいね



管理職になることになったの
責任が伴う大変な仕事だけど
がんばってみようかな

